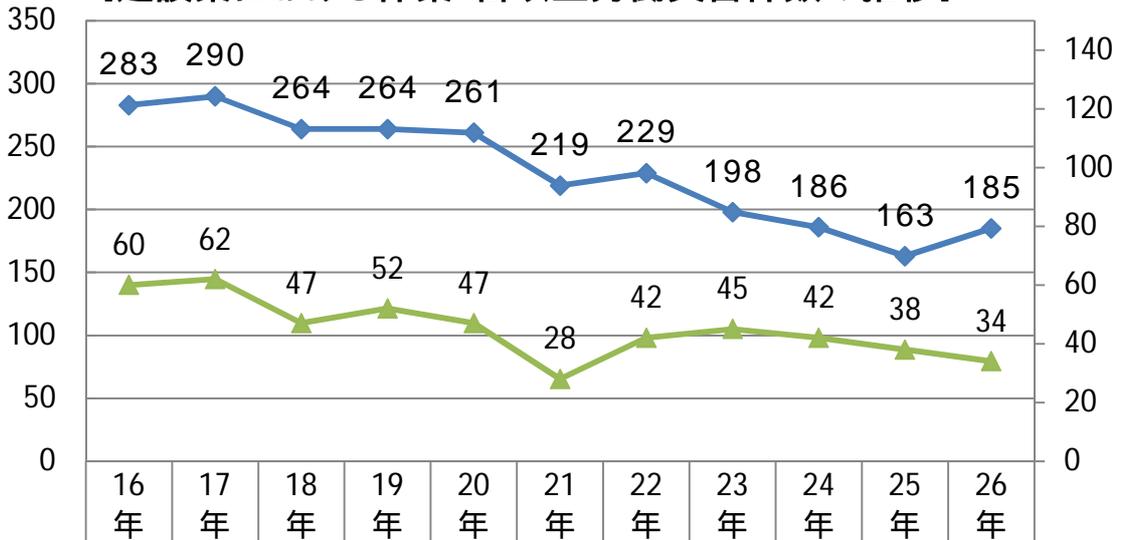


須崎監督署管内における労働災害の推移等

【建設業における休業4日以上労働災害件数の推移】

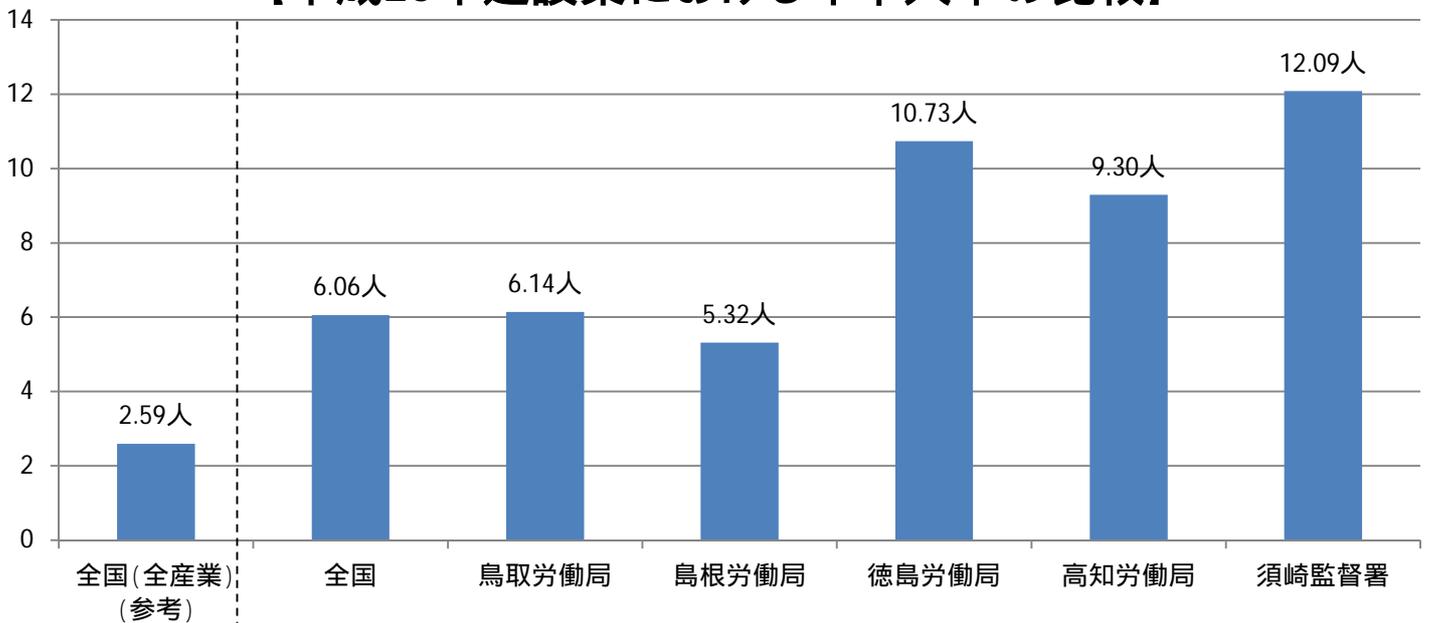


◆高知県	283	290	264	264	261	219	229	198	186	163	185
▲須崎署管内	60	62	47	52	47	28	42	45	42	38	34

【建設業における死亡労働災害件数の推移】

	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
高知県	9	9	3	3	3	3	2	3	8	5	4
須崎署管内	4	5	0	1	0	0	0	2	3	0	1

【平成26年建設業における年千人率の比較】



注1) 年千人率とは、労働者1,000人あたり1年間に発生する死傷者数を示すもので、次式で表される。

$$\text{年千人率} = \frac{\text{1年間の死傷者数} \times 1,000}{\text{1年間の平均労働者数}}$$

注2) 死傷者数は労働者死傷病報告による休業4日以上死傷者数、労働者数は平成24年経済センサス-活動調査による常用雇用者数を用いて算出した。

須崎署管内平成26年業種別事故の型別災害発生状況

確定版

須崎労働基準監督署

業種	事故型	2	3	4	5	6	7	8	9	11	17	18	19	90	計
	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	れはさまれ・巻き込ま	切れ・こすれ	踏み抜き	接 高温・低温の物との	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な	その他	
製造業	7 (4)	4 (1)	(-1)	1 (-3)			12 (1)	5	(-1)	2 (1)			3 (-1)		34 (1)
01 土木工事	11 (9)	3 (2)	(-2)	4		2 (1)	(-3)	2 (-1)					(-2)		22 (1) (3)
02 建築工事	5 (2)	2 (-2)			(-1)			(-2)		(-2)			(-2)		7 (-7)
03 その他の建設	1						2	1						1	5
建設業	17 (11)	5 (-1)	(-2)	4 (-1)	(-1)	2 (1)	2 (-2)	3 (-3)		(-2)			(-4)	1 (1)	34 (1) (-4)
運輸交通業	5 (4)	(-2)				(-1)	(-1)	(-2)			1		4 (4)		10 (2)
林業	3 (3)	3 (-2)		3 (-2)	1 (1)	3 (2) (-3)	(-4)	6 (-1)	(-1)						19 (2) (-9)
第三次産業	7 (2)	14 (-2)	2	3 (1)		2 (1)	2 (-5)	3 (1)		1 (-4)	4	(-1)	12 (5)	2	52 (-2)
合計	39 (25)	27 (-5)	2 (-3)	11 (-6)	1	7 (3) (-3)	18 (-7)	17 (-6)	(-2)	3 (-5)	5	(-1)	19 (2)	3 (1)	152 (3) (-10)

上段の（ ）内は死亡（内数） 下段の（ ）は昨年比を示している。

平成26年・27年 高知県内の建設業における墜落・転落による死亡労働災害

番号	署別	発生日 (時)	業種	年齢 性別	事故の型 (起因物)	災害のあらまし
1	安芸	26.10.8 (16:05)	建設業 (建築工事業)	61歳 (男)	墜落、転落 (足場)	鉄筋コンクリート造建築工事で、枠組足場の組み立て作業中、1層目の布枠上で、2層目の布枠を設置した後、枠面側の地面に墜落した。
2	高知	26.12.22 (15:20)	建設業 (建築工事業)	59歳 (男)	墜落、転落 (屋根、はり、もや、けた、合掌)	工場新築工事で、鉄骨の組み立て作業中、桁の上を移動していたところ、8m下のコンクリート床へ墜落した。
3	高知	27.2.20	建設業 (道路建設工事業)	56歳 (男)	墜落、転落 (移動式クレーン)	道路改良工事現場で、ホイールクレーンで重さ3.6tの既製品の擁壁を吊り、回転したところ横転し、道路から3m下へ転落した。

須崎署管内で発生した最近の建設業墜落災害事例1

災害発生年月 平成27年3月 年齢 60代(経験10年) 性別 男 傷病名 頸椎損傷 休業見込み期間 2ヶ月 原因: 対策:	災害発生状況 ブロックを積み下ろすため、2tダンプトラックの荷台に上がる際に、移動式クレーンの吊り具につかまろうとしたが、つかみ損ねて、頭から1m下の鉄板上に墜落した。	略図
災害発生年月 平成27年3月 年齢 60代(経験30年) 性別 男 傷病名 打撲 休業見込み期間 6日 原因: 対策:	災害発生状況 災害復旧工事で、石積みの上に置いてあった溶接機に向かって移動中に、足を滑らして転落した。	略図
災害発生年月 平成26年12月 年齢 50代(経験20年以上) 性別 男 傷病名 右鎖骨骨折 休業見込み期間 6ヶ月 原因: 対策:	災害発生状況 高さ120cmの脚立上で塗装作業中に、脚立上で足を滑らせ、脚立とともに倒れ、墜落した。	略図
災害発生年月 平成26年10月 年齢 50代(経験3ヶ月) 性別 男 傷病名 右足関節開放骨折 休業見込み期間 3ヶ月 原因: 対策:	災害発生状況 法面のアンカー工で、クレーンで削孔機を移動するため退避していた。その時に削孔機の控え索の金具が落ちそうになったので、あわてて取るようとしたところ、斜面を10m滑落した。親綱を取り替えた際に、取付の確認を行っていなかった。	略図

須崎署管内で発生した最近の建設業墜落災害事例2

災害発生年月 平成26年10月 年齢 60代（経験30年） 性別 男 傷病名 肋骨骨折、前腕骨折 休業見込み期間 2ヶ月 原因： 対策：	災害発生状況 石積み作業をドラグショベルで行っていて、ドラグショベルのバケットに接触して転落した。	略図
災害発生年月 平成26年10月 年齢 60代（経験40年） 性別 男 傷病名 肋骨骨折、 休業見込み期間 2ヶ月 原因： 対策：	災害発生状況 木造建築現場で、足場の手すり部材を取り付け中に足を滑らして墜落した。安全帯を取り付けていなかった。	略図
災害発生年月 平成26年5月 年齢 70代（経験35年） 性別 男 傷病名 脊椎損傷 休業見込み期間 1年 原因： 対策：	災害発生状況 橋の舗装工事で、旧床版のはつり作業中、橋の端から2.7m下の河床に墜落した。手すり等は設置していなかった。	略図
災害発生年月 平成26年4月 年齢 60代（経験40年） 性別 男 傷病名 骨盤骨折 休業見込み期間 6週 原因： 対策：	災害発生状況 擁壁工の型枠脱型作業中に、足場の開口部から地面に墜落した。	略図